

## ウクライナ戦争。毎日情報更新。第154日

英語版はソフィア・オリニクさんとマリヤナ・ザヴィシカさんによって作成されました。  
日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

**エネルギー安全保障** 欧州連合諸国は、ロシアのガス供給のさらなる削減に備えています。[ロイター](#)通信によると、火曜日に欧州連合のエネルギー大臣は、一部の国の削減を制限するための妥協案を打ち出した後、需要を抑制するための弱体化した緊急計画を承認しました。また、この提案では、すべてのEU諸国が、2017年から2021年までの平均から8月から3月の期間にガス使用量を自主的に15%削減することを想定しています。

「ガス貸し出しリリース」の提案で、[ウクライナ政府](#)はアメリカ政府に、暖房シーズンの安定した経過を訴えました。「ウクライナの歴史で最も困難な冬への準備は続いており、この準備では、あらゆるシナリオに対応できるすべての可能なツールを探しています」とウクライナのデニス・シュミハリ首相は述べています。

[ナフトガズ社](#)の報道機関は、政府がナフトガズ社のユーロボンドをデフォルトにしたと発表しました。国営エネルギー会社は、ユーロボンドの支払いに十分な資金が口座にあることを示し、また、会社のユーロボンドの「ハードデフォルト」が発生した場合のナフトガズ社と国のリスクと悪影響についても説明しました。同社の声明によると、ウクライナの政府は、ナフトガズ社の当局者がユーロ債保有者に必要な支払いを行う義務を果たすことを許可していませんでした。

「[ウクレネルゴ](#)」は、ルーマニアとスロバキアとの国境を越えた交差点で州間送電線にアクセスするためのオークションで前半5億グリブナを獲得しました。「ウクレネルゴ」は、州と電力生産者が暖房シーズンに備えるためにお金を稼ぐことができるように、EU諸国への電力の輸出を開始しました。

外交政策 [エストニア外務省](#)は、ロシア国民へのビザ発給を一時停止するという欧州連合への提案を準備しています。「肝心なのは、エストニアのように、欧州連合は通常の条件下ではロシア国民にビザを発行しないということです。人道的な事件があります、例えば、アレクセイ・ナワルニーの仲間、彼らは[彼らのためのビザ]は別々に考慮されます」とエストニアのウルマス・レインサル外相は言いました。

制裁 ウクライナに対するロシアの軍事行動により、[EU](#)はロシア連邦の経済の特定のセクターを対象とした経済制裁をさらに6か月延長します。制裁措置は現在、金融、エネルギー、技術、デュアルユース商品、産業、運輸、高級品の制限を含む、幅広い分野の措置で構成されています。

英国は、個人に対する別の一連の制裁と貿易制裁を導入しました。新しい[貿易制裁](#)は、ロシアへの、またはロシアでの使用のために、G7依存およびさらなる商品リストに記載されている品目の輸出および利用可能化に課されました。これは、第三国からロシアへのそのような品目の供給または配達に禁止に加えて行われます。英国は、石油および石油製品、石炭および石炭製品などのエネルギー関連商品の輸出、利用可能化、および供給または配達に対する制裁措置を拡大しました。制限には、ロシア原産の金の輸入、取得、供給または配達、および関連する技術支援、金融サービス、資金、仲介サービスの提供の禁止も含まれます。[個々の制裁](#)に関して、英国はロシア全土から29の地方知事を制裁しました。知事はクレムリンから、いわゆる「ドネツクとルハンシクの人民共和国」に資金を移すように指示され、ウクライナから領土を奪おうとするロシアの占領を促進しました。

戦争犯罪の起訴 ラトビアは、集団殺害罪の防止と処罰に関する条約の下で、ロシアに対するウクライナの訴訟に介入するため申請書を国際司法裁判所の事務局に[提出](#)したとウクライナ代表の欧州人権裁判所の裁判官であるハンナ・ユドキフスカが[発表](#)しました。裁判所の法令によると、各国は、訴訟の当事者である者を除いて、条約の解釈に関して裁判所の法律に基づくプロセスに介入する権利を有します。

人権 [検察庁](#)によれば、ロシア連邦の戦争の結果、358人の子供が死亡し、690人が負傷しました。

ウクライナの一時占領地域の再統合省はウクライナがウクライナの兵士の別の[25体を返還](#)したと述べました。

強制移行 IFO経済研究所が実施した[調査](#)によれば、ウクライナからの難民の90%がドイツでの就職を望んでいます。42%は現在、雇用されているか、就職活動中です。32%の人が、下回る賃金でも就職したいです。ウクライナからの難民のわずか10%が、就職の見込みがない、就職活動に興味がないと言っています。

攻撃を受けている都 7月26日、ロシア軍はスームィ州の3つのコミュニティを砲撃し、女性を負傷させました。国境地域の砲撃は続いています。今朝、ロシアのミサイルがハルキウの工業地域を攻撃しました。[火曜日](#)、ロシア軍は黒海から、ミサイルで航空機でオデーサを攻撃し、午前5時頃、10機の[長距離爆撃機](#)がすぐにミサイルでさらに8回の攻撃を行いました。沿岸の村の民間の建物が襲われ、その結果[火災](#)が発生しました。

占領を受けている都市 メリトポリ市長のイヴァン・フェドロフ氏によれば、一時的に占領されたメリトポリを通過して、約100ユニットの[軍事装備](#)がヘルソンに向かいました。占領者は占領地を介して重火器を大量に移送しています。目的は、ヘルソン周辺のロシアの戦闘位置を強化することです。

マリウポリ市長のペトロ・アンドリューシェンコ顧問はロシア占領者は[マリウポリの名前](#)をジダーノフに変更したいと考えていると述べています。この問題は、疑似国民投票で決める予定です。ペトロ・アンドリューシェンコ顧問によれば、水質検査の結果に基づいて、占領者は、マリウポリの川から集められた[消費に適さない水](#)をマリウポリの住民に提供していると報告しました。

**経済安全保障** ウクライナ財務省によれば、ウクライナは中小企業への優遇融資のために、ドイツ国営銀行のから740万ユーロを[受け取る](#)予定です。

**食料安全保障** 共同調整センターはイスタンブールで作業を[開始し](#)、イスタンブールで署名されたウクライナの港からの食品の輸出に関する合意に従って「穀物回廊」の作業を監視します。トルコ国防大臣は「共同調整センターの作業は続けられている」と語った。

オデーサ州の農家はすでに200万トンの穀物とマメ科植物を[収集](#)してきました。平均収量は1ヘクタールあたり25.5トンです。

**宇宙** ロシアは、2024年以降、国際宇宙ステーションプロジェクトへの参加を停止することを[宣言しました](#)。宇宙機関のチーフ、ユーリー・ポリソフは「パートナーに対するすべての義務を果たしますが、2024年以降にこのステーションを離れるという決定が下されました」と言いました。「ニューヨークタイムズ」は、ロシアがステーションの半分をNASAまたは民間企業に[売却する](#)希望している可能性があることを報告しています。

**受賞** イギリス首相代理であるボリス・ジョンソンは、ウクライナのウオロディミル・ゼレンスキー大統領に「道徳的勇氣」に対してチャーチル賞を[授与](#)しました。ボリス・ジョンソンは、ウクライナ大統領が直面した「リーダーシップの試練」は、彼の「身体的危険に対する見事な無関心」に敬意を表して、1940年のそれと比べ物になれると述べました。

ウクライナの科学者、ヴァニエヴ・オレナは、国際賞「科学の女性のために」のTOP-15に[追加](#)されました。L'Oréal Foundationとユネスコは、パリのユネスコ本部で開催された国際女性科学賞の授賞式で、45人の優秀な女性科学者を表彰しました。

ウクライナのナコネチヌイ・マクスウム監督の映画「Vision of a Butterfly」は、セルビアのパリチで開催された第29回ヨーロッパ映画祭で賞を[受賞](#)しました。この映画は、犠牲者になることを拒否する戦士の女性についてのタフでシュールな物語を語っています。

ウクライナ国民は、オランダの独立の賞を受賞しました。「今日、私たちが長い間、理解してもらえるように頑張ってきた国であるオランダでは、ウクライナの国民は賞、つまりオランダ独立の特別賞を受賞しました。大使はウクライナ人に代わってそれを受け取りました」とウクライナのゼレンスキー大統領は言いました。

ウクライナのことを学びましょう「[How to be brave like Ukraine](#)」という歴史、文化、神学、ビジネス、政治の専門家によるインタラクティブなコース。16レッスン、12人の著者、1レッスンあたり10分で、ウクライナに関する主な事実を把握する機会が得られます。

#### 読書コーナー

- [Portrait of Bravery: Ukraine's First Lady, Olena Zelenska | Vogue](#)
- [War narrows the divides between east and west in Ukraine | The Washington Post](#)
- [Ukraine Is the Next Act in Putin's Empire of Humiliation | The New York Times](#)

#### 総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月27日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約40,070人、戦車1738台、装甲戦闘車両(APV)3,971台、砲兵システム883台、多連装ロケットシステム(MLRS) 258台、対空戦システム117台、固定翼航空機 222台、ヘリコプター 190台、軽装甲車2,847台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV726台、特殊装備75台、移動式短距離弾道ミサイルシステム174台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ウクライナのパフォーマーONUKAが主催する「[TSE-MOE-MISTQ](#)」という財団を支援してください。財団のボランティアは、最前線で必要なものを収集し、コミュニティに人道援助を提供します。財団は医療、戦術、軍事機器、ラップトップなど、数十のさまざまなアイテムを寄付しました。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- [PayPal](#)経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！